

令和5年5月30日  
(一社) 地図協会

## 令和4年度（2023）事業報告

一般社団法人地図協会の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業執行状況を報告します。

### I 地図の利用・普及および地図情報の発展に資する事業（実施事業）

#### 1. 「測量の日」関連事業

国土地理院関東地方測量部および当協会を含む関係団体で構成する、「測量の日」東京地区実行委員会が主催して「くらしと測量・地図展」が令和4年6月1日（水）～3日（金）に新宿駅西口広場イベントコーナーにて3年ぶりに開催されました。当協会は、主催者団体として「地図を楽しむ」をテーマに地形図・旧版地形図及び地形図販売店（会員社）の解説展示に加え、来場者向けに日本地図、世界地図の無償配布を行いました。

#### 2. 「地図展」の開催

地図展は、広く国民に地図を通して国土や地域について理解と親しみを深めていただくとともに、より一層地図に親しみ、地図を利用していただくことを目的に、毎年一回全国の主要都市で開催しています。

令和4年度は、例年通り一般財団法人日本地図センターを中心に当協会を含む関係7団体の「地図展推進協議会」主催で、大河津分水通水から100年、関屋分水通水から50年。新潟市の歴史と現在にスポットを当て、「新潟市へ新潟市から」というテーマで開催しました。当協会は、主催団体の一員として協力しました。

会場：新潟県民会館 3F ギャラリーB（入場無料）

会期：令和4年9月27日（火）～10月5日（水）

主催：地図展推進協議会、国土地理院北陸地方測量部

#### 3. 児童生徒地図作品展の後援・表彰及び地図教育支援活動の推進

- 1) 広島県地理作品展運営委員会より、「第61回地図並びに地理作品展」後援名義使用について申請があり、地図協会賞と副賞を寄贈しました。
- 2) 鳥取県地域社会研究会より、「第24回、児童生徒地域地図発表作品展」後援名義使用について申請があり、理事長賞と副賞を寄贈しました。
- 3) 札幌市教育地図研究会より、「第43回札幌市児童生徒社会研究作品展」後援名義使用について申請があり、特別賞と副賞を寄贈しました。
- 4) あこう絵マップコンクール実行委員会より、「あこう絵マップコンクール2022」後援名義使用について申請があり、理事長賞と副賞を寄贈しました。

#### 4. 一般の方々へホームページから「月刊 地図の友」の発信

国土地理院発行の基本図（1万、2.5万、5万分1地形図、20万分1地勢図、小縮尺図等）及び数値地図（電子地形図25000等、数値地図（国土基本情報）、標高データなど）の令和4年4月～令和5年3月までの新刊情報を「新刊刊行」としてまとめ、情報提供しました。

#### 5. ホームページの更新

当協会のホームページについては、月1回の情報更新の継続に加えて、内容の充実を図るため、定例の業務執行会議において継続検討しています。

#### 6. 測量事業関係功労者及び国土地理院長感謝状の贈呈

令和4年 測量事業関係功労者（1名）、感謝状（1社）

国土地理院長表彰者として、測量事業関係功労者を株式会社ぶよお堂代表取締役峰村和孝氏を推薦し、受賞されました。また、感謝状を有限会社沖商店が受賞されました。

表彰式 日時：令和4年7月20日（水）11:00～

場所：国土地理院講堂 茨城県つくば市北郷1番

#### 7. 地形図のある学校図書館の創設実行委員会の設置

児童・生徒が我が国の基本図である「地形図」を気軽に見て、触れて、親しみながら読み解く力を養うための学習環境を構築するため、地形図のある学校図書館を創設することを目的に、当協会と一般財団法人日本地図センターが共同で「地形図のある学校図書館創設実行委員会」を設置した。

本実行委員会は、令和4年度に（一財）図書館振興財団からの助成事業を獲得し、翌令和5年度に首都圏を中心とした全国約70校のモデル学校図書館を対象に、モニタリング調査のための実験等を行い、モデル学校図書館に対し、あらかじめ開発・製作した地形図等セット（地域の最新地形図、地域の旧版地形図、撮影年代ごとの地域の空中写真や衛星画像、これらの利活用方法を記した解説冊子等で構成されるプロトタイプ教材）を配備するとともに、学校司書向けの利活用ガイダンスも制作・提供する。また、必要に応じモデル学校図書館に専門家を派遣し、地図等セット等の活用方法等について助言・支援する。本事業により、子供たちが我が国の基本図である「地形図」を気軽に見て、触れて、親しみながら、読み解く力を養うための学習環境を構築、もって未来を担う子供たちが、地理空間情報社会の実現に必要な基礎力を楽しみながら容易に習得できるようになり、もって、地形図の普及啓発に貢献することが期待されます。

## II 政府刊行地図等の販売に関する事業（その他事業）

### 1. 政府刊行地図等の販売

国土地理院刊行の地形図等及び数値地図の令和4年度（4月1日～3月31日まで）の販売状況は、次のとおりです。

また、新刊面数は令和4年度（4月1日～3月31日まで）で、2万5千分の1多色385面、でした（4月36面、5月36面、6月36面、7月35面、8月31面、9月30面、10月30面、11月31面、12

月31面、1月28面、2月29面、3月32面)。

1) 地形図等販売状況

区 分	令和3年度 (A)	前年度 (B)	前年度比 (A/B)
1万分の1地形図	1, 938枚	3, 200枚	0. 61
2万5千分の1地形図	160, 415枚	179, 742枚	0. 89
5万分の1地形図	32, 252枚	35, 159枚	0. 92
20万分の1地勢図	5, 448枚	6, 286枚	0. 87
その他	1, 002枚	659枚	1. 52
計	201, 055枚	225, 046枚	0. 89

2) 数値地図販売状況 (CD-ROM)

区 分	令和4年度 (A)	前年度 (B)	前年比 (A/B)
2, 500 (空間データ基盤)	0枚	1枚	—
25, 000 (空間データ基盤)	3枚	1枚	3. 00
25, 000 (地図画像)	28枚	40枚	0. 70
50, 000 (地図画像)	28枚	43枚	0. 65
200, 000 (地図画像)	9枚	6枚	1. 50
5mメッシュ (標高)	0枚	1枚	—
10mメッシュ (火山標高)	—	—	—
50mメッシュ (標高)	—	—	—
250mメッシュ(標高)	5枚	3枚	1. 67
25, 000 (行政界・海岸線)	—	—	—
25, 000 (地名・公共施設)	—	—	—
500 (総合)	0枚	2枚	—

25,000 (土地条件)	5枚	11枚	0.45
5000 (土地利用)	17枚	15枚	1.13
計	96枚	123枚	0.78

## 2. 「巡検の旅」の開催

地図等の普及啓蒙及び地図と実際との検証を目的として、昭和49年度(1974年)から、地図に親しむ巡検の旅を実施していましたが、令和4(2022)年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、「巡検の旅」は昨年同様に中止としました。

## 3. 定例の業務執行会議等の開催

関係理事及び監事を招集して、令和4年4月～令和5年3月まで毎月原則第3週火曜日に定例の業務執行会議を開催して、事務局事務の運営を以下のとおり実施しました。

- 6月21日(火) 第1回定例会議 Web会議
- 7月19日(火) 第2回定例会議 Web会議
- 8月16日(火) 第3回定例会議 Web会議
- 9月20日(水) 第4回定例会議 Web会議
- 10月18日(火) 第5回定例会議 Web会議
- 11月15日(火) 第6回定例会議 第20回 秋季理事会 Web会議
- 12月20日(火) 第7回定例会議 Web会議
- 1月17日(火) 第8回定例会議 Web会議
- 2月21日(火) 第9回定例会議 Web会議
- 3月28日(火) 第10回定例会議 Web会議

## 4. 対外活動等

12月8日(木) 14時～ 日本水路協会 加藤理事長

目的 刊行地図(海図・地形図)の電子化及び複製頒布等の実態について(意見交換)

12月16日(金) 10時～ 陸上自衛隊地理情報隊長

東立川駐屯地司令

野本一等陸佐

目的 紙地図と電子図の作成と運用の現状と補完関係について(意見交換)

2月2日(木) 14時～ 国土地理院 藤村企画調査課長、沼田情報企画課長

目的 地形図の普及活動(図書館プロジェクト)について(意見交換)

以上